

全国事務長会地区代表者会・理事会研究協議会概要

開催日時:平成30年6月1日(金) 地区代表者会 10:00~12:00

全国理事会 13:00~16:30

開催場所:東京都渋谷区代々木神園町3-1「国立オリンピック記念青少年総合センター」

1 議事について

(1) 事業報告について

- ・研究・研修活動について
平成29年度 東京大会、347名が参加。

(2) 決算報告について

- ・第3回理事会のインターネット開催により、62万円弱の経費節減となった。

(3) 役員改選(案)について

- ・現段階では会長及び副会長の約半数が未定、第2回理事会にて提案する。

(4) 平成30年度事業(活動)計画案について

- ・学校の経営、管理・運営、事務組織の整備拡充など課題について研究し、関係機関に今後も各種要望を上げていく。
- ・活動困難な地区の事務長会への支援、休会している7区市への活動再開への取り組みを今後も真摯に行っていく。

(5) 平成30年度予算案について

- ・予算規模 1,458万5,000円。昨年度と概ね変わらない内容。

(6) 平成30年度表彰審査委員会報告について

- ・推薦者数は全国で55名、北海道からは中山前副会長を推薦

(7) 第43回全国公立学校事務長会研究協議会並びに総会について

- ・期日 平成31年8月1日(木)・2日(金)
- ・会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

(8) 平成30年度研究助成費応募状況等について

- ・現時点で新規応募なし。研究助成の募集期間を延長する。

2 各部報告事項について

(1) 本 部

- ・今年度も第3回理事会をWeb上で行う方向で検討。
- ・会報について、電子データベースでの発行でよいという意見が多数あり、その方向で検討したい。紙ベースでの配付を廃止するわけではなく、必要としていくところは要望をとりたい。
- ・休会していた石川県が今年5月、県としての設立を行った。活動再会の兆しがある。

(2) 企 画 部

- ・会報は年3回発行。
- ・各地区事務長会の概要を載せたHPは、夏に更新する予定。

(3) 調査研究部

- ・学校事務におけるマイナンバー制度の利活用、働き方改革、事務の効率化についてのアンケート調査を実施する予定。
- ・各区市で何か面白い研究があれば研究助成に応募願いたい。

(4) 特別支援部

- ・8月の大会に向けて、事務室の状況に関するアンケート調査を各県4校程度を対象に実施する予定。

3 情報交換

- 「マイナンバー制度」の利活用状況について(就学支援機金、就学奨励費)
- 「働き方改革」における各都道府県の取り組みについて
- 間口減、その他による事務室定数減の現状、問題点について

4 文部科学省講演

①(演題)「高校生等への修学支援」について

(講師)文部科学省初等中等教育局財務課高校就学支援室

補佐 高橋 慶匡 氏

②(演題)「これからの学校事務職員に求められるもの」

(講師)文部科学省初等中等教育局参事官付

専門官 岡田 佳恵 氏